

## 経営情報の見える化とコスト削減を目的とした 基幹業務システム全面刷新

はるやま商事株式会社（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：治山正史 以下、はるやま商事）は、グループ会社3社を含めた人事、会計、販売情報などの基幹業務システムの刷新を図ります。基幹業務システムとして、株式会社ワークスアプリケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役最高経営責任者：牧野正幸）の基幹業務パッケージソフト「COMPANY®」を採用しました。導入製品としては、「COMPANY®」人事シリーズ、「COMPANY®」会計シリーズ、「COMPANY®」サプライチェーン・マネジメントシリーズなど全10製品で構成され、来春より稼動開始を目指します。

## グループ経営情報基盤を刷新し、 一層の経営課題解決のスピード化を図る。

### ■システム刷新の目的

当社では、多様化する顧客ニーズにより迅速に対応するため、よりきめ細かな経営判断を行っていく必要があります。システムの刷新を行うことによって、グループ経営のスピード化及び業務改善、変革を行い、「より良いものをより安く」の経営理念のもとより一層の「お客様第一主義」を目指し続けます。

### ■新システムの特長

1. 10億円のコスト削減
2. 経営情報の見える化による、経営スピード・業務効率の向上
3. キャッシュフローの向上

今回のグループ内管理系システム基盤の統一により、人材、会計、販売情報の一元管理を目的とした、グループ経営情報基盤の構築を行います。このことにより、コスト削減、コンプライアンス経営の実践はもちろんのこと、経営情報基盤を活用し、経営陣、各部署、各店舗など、各階層が必要とする情報の閲覧、分析における幅が広がります。同一の情報を元に、よりきめ細やかな問題の分析や把握を行い迅速に対応することが可能に



## HARUYAMA NEWS RELEASE

---

なり、業務効率の向上を図ります。また、在庫の的確な管理を行い、在庫回転率の130%の向上を図ることによって、キャッシュフローの向上を図ります。

### ■ 「COMPANY®」採用について

従来は、当社独自のシステム開発を行ってきましたが、今後時代のニーズに合わせて的確に経営判断を行い、業務改善、変革を行っていくにあたっては、システムに対しても柔軟な変更が必要となります。上記製品は、独自のビジネスモデルによって柔軟な変更が可能です。また、700 法人以上の導入ノウハウを当社の業務効率化の参考にできると判断し、採用いたしました。

以上

本件に関するお問い合わせ先

はるやま商事株式会社

岡山県岡山市表町 1-2-3

TEL : 086-226-7121

広報担当 : 山本・広畑・黒田